

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	れぐるす				公表日	令和 8年 3月 1日		利用児童数	38名 (配布数: 37件)		回収数	35件		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応							
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	34	1			・子どもが走り回れるスペースがあって良いと思います。 ・スペースが狭いと感じたことはありません。 ・十分に確保されている。	・設備基準のスペースを確保しておりますので、伸び伸びと活動に参加していただけます。						
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	34	1			・目が行き届いていると感じる。 ・いつもたくさん先生がみえます。 ・何人くらいの職員さんが配置されているのかわからない。	・法令で必要とされる配置数に加え、保育士または児童指導員を1名以上配置しています。						
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	35				・マットの上で座って読書やパズルをやっている、区分されていると思う。	・バリアフリーになっています。 ・シンプルな作りで自由な動線が可能です。壁面はクッション性を持たせ安全面に配慮しています。 ・活動を行う場所とそうでない場所を区切り配色を変えて、視覚で認識できるようにしています。						
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	35				・静と動の二つが分けられている空間作りがされている。 ・子ども一人一人のロッカーがあり、片付けなどが習慣化できるのの良いと思う。 ・いつも清潔で心地よく過ごせる環境だと思う。	・療育終了後に毎日欠かさず清掃をしています。また、玩具や手すりなどのアルコール消毒を行っております。 ・活動内容に応じて空間設定を行っております。						
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	35				・子どもに受けさせたいと思う内容のものもある。 ・子どもの好きなこと、苦手なことをちゃんと把握されていると思います。 ・子どもの気持ちに寄り添い支援して下さる先生ばかりだと思います。	・ケース検討会議を開催し、様々な特性等について学び、個々に合わせた支援方法を検討して実施しております。						
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	34			1	・迎えの時に内容について説明がある。 ・毎回迎えの時に活動の様子を説明してくれるので成長を共有できていると思う。 ・料理や実験、工作など子どもの好きなことを通して「待つ」「説明を聞く」「手順通りにやる」などの苦手なことが改善されました。ありがとうございます。	・事業所が公表している支援プログラムを踏まえ、支援の5領域に沿った活動内容を提供しております。また、支援プログラムについて全職員に周知しています。						
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	35				・面談や日々の様子を踏まえて計画されている。 ・定期的に計画の見直しをしてもらっている。 ・困りごとや課題等が上手く言語化されており、サポートブックや通院の際に参考にさせていただいています。	・アセスメント、面談（モニタリング・ヒアリング）を定期的に行うことで、ニーズや課題を把握、分析し個別支援計画を立案しております。						
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	34			1	・必要な項目、具体的な支援内容が設定されているかわからない。	・保育園や幼稚園、子ども園、または地域の中で安心して過ごせるように、各機関と連携しながら支援を行っております。 ・モニタリングやアセスメントを通して、保護者・お子様のニーズをお聞きし、個々に必要な課題を設定しています。また、課題に沿った具体的な支援内容を個別支援計画に記載しております。						
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	34			1	・沿った支援内容かどうかはわからない。	・半年ごとの支援目標の評価と見直しに加え、日々の保護者様への報告の中で、目標に対しての評価や過程もお話できるように努めています。 ・定期的にカンファレンスを行い、個別支援計画の内容の周知と支援方法について検討し、全ての職員が共通理解を持って支援を実施しています。						
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	1			・色々な内容があり固定化しないような工夫が見られる。 ・毎月色々な活動で子どもの経験が積めるのでありがたいです。 ・固定化しないようバランスを考えて活動が組まれている。 ・もっと運動要素のある活動を増やしてほしい。	・お子様のニーズや課題に合わせ活動プログラムを検討しています。 ・過去の実績だけにとどまらず、様々な情報収集に努め、職員のアイディアを反映させた新しい活動プログラムを提供できるように取り組んでいます。						
	11	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	13	8	2	12	・時々イベントがある。 ・地域内で他の子どもと交流、活動する機会がない。 ・特に必要と感じていない。	・現在、交流の機会や予定はありません。必要に応じて検討していきます。また、れぐるすフェスティバル等のイベントに地域のお子様も参加していただけるよう、アナウンスしていきます。						
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	35				・最初利用する時にあったと思う。	・契約時に説明させていただいております。						
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	35				・面談時に説明されたと思う。	・初回ご利用時や、個別支援計画の内容に変更があった際にはその都度説明させていただき、同意をいただいた後に支援を実施しております。						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	21	3	1	10	・ペアレントトレーニング等の機会はないと思う。 ・通所して1年未満なので、そのような機会があれば参加したい。	・現在ペアレントトレーニングをプログラム化しての実施はしてありませんが、半年に一度のモニタリングや随時保護者様からの相談に応じてながら、家族支援も行ってまいります。今後、ご要望や必要に応じて検討していきます。						
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	35				・連絡帳を活用して日々の健康について情報交換できている。 ・送迎時の声をかけてくださり、日々の困りごとを共有できて助かっています。 ・毎回フィードバックがある。また連絡帳があるので困りごとや園での様子を伝えられている。	・お迎え時にその日のお子様の様子を詳細にお伝えできるように努めております。また、連絡帳のやり取りを通して共通理解の上、個々の状況の把握ができております。						
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	33	2			・定期的に面談が行われて、子育てに対しての気づきがあり、支援されていると感じる。 ・毎回フィードバックがあるが、もっと詳しく話を聞きたい時もある。他の人もいのでその日の活動についてあまり聞けないこともある。	・半年ごとにモニタリングを実施しておりますが、それ以外にもご要望に応じて対応させていただきますのでお気軽にお声掛けください。						
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	35				・理解しようとする姿勢を感じる。	・今後もお子様、ご家族に寄り添い、思いを共有しながら支援に努めてまいります。						
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	22	2	2	9	・定期的にあるわけではないので、参加したことがない。 ・家族も参加同のイベントが毎回あり参加させていただきました。 ・保護者同士交流はほとんどない。 ・機会があれば参加したい。	・昨年3月には地域の歯科医にご協力いただき親子歯科教室を開催いたしました。今年の2月にも実施する予定で、保護者様もきょうだいも参加のご希望をたくさんいただいております。 ・昨年の11月にははれぐらすフェスティバルを実施し、保護者様同士、きょうだい同士の交流の場となりました。今後もこのようなイベントを通して交流を深めてまいります。							
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	35				・すぐに対応してくれていると思う。	・随時ご相談や申し入れに対応できる体制を整えております。 ・ご相談や申し入れがあった場合は、迅速かつ適切に対応に努めてまいります。 ・家族支援について個別支援計画に記載しております。							

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	35				・連絡帳や面談で意思疎通や情報交換できていると思う。	・今後もお子様や保護者様との意思疎通を図り、ご家族の心情に配慮しながら情報伝達の相違がないように努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	31	1		3	・紙媒体のものは見ることができ、SNSはなかなか見れない。 ・インスタで確認したり、月間スケジュールを見ることができるので安心して預けている。	・毎月お便りにて活動概要や行事予定を掲載してお知らせしております。 ・日頃の活動の様子や内容を、プライベートに配慮した上でインスタグラムにて発信しております。 ・ホームページにも行事の様子や自己評価の結果など掲載させていただいております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	34	1			・送迎時に他児の書類が見えてしまうことがある。	・送迎時の他児の書類の取り扱いについて、事業所でルールを決め今後そのようなことがないように努めてまいります。 ・今後も個人情報の取り扱いには十分注意し、研修も実施していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	32	1		2	・文書でマニュアルが周知されている。定期的に訓練もされている。	・各マニュアル策定、職員間においても研修を実施し、周知徹底しております。 ・各マニュアルに付いて、契約時に説明してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	32			3	・週1回しか利用がないため、子どもが避難訓練を行う機会が少ないが、頻繁に行われている様子。	・2月と8月に法人合同で訓練を実施している他、療育活動の中に2ヶ月に1度の頻度で地震や火災、洪水の避難訓練を取り入れました。子どもたちの災害等への意識が深まり、訓練実施の周知も浸透しつつあります。今後もこのペースで取り組んでまいります。 ・契約時に災害時の緊急連絡方法、対応方法について説明し、防災カードに記入していただき避難用袋に入れています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	35					・安全計画を作成し、れくるす玄関に掲示しております。今後も契約時に説明させていただきますとともに周知に努めてまいります。 ・日々よりお子様が安全に改善しております。何かお気づきの点がございましたら、いつでもお声掛けください。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	29			6	・経験がないのでわからない。 ・そういった場面がなかったのでわからない。	・事故発生時の対応について、契約時に説明させていただいております。 ・些細なことでもすぐに報告させていただき、状況についても説明させていただいております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	35				・一連の流れが身に付き、生活の一部になっている。 ・行き渋ることなく通所しています。 ・先生方への親近感が子どもからとても強く感じられます。	・今後も通所を通してスタッフとの信頼関係を築き、お子様にとって安心できる居場所となるように努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	33			2	・朝利用を伝えると「やったー」とか「イェーイ」と喜ぶ姿がある。 ・れくるすがある日は前日からすごく楽しみにしています。 ・いつも楽しみに通っています。 ・本当に楽しみにしています。 ・嫌がる様子なく通っています。 ・「イヤ」と言うこともあるが、行くと「楽しかった」と言っている。 ・毎回利用を楽しみにしており、帰宅時に「〇〇が楽しかった」と言っています。	・今後も「れくるすに行きたい」というお声を聞かせていただけるように職員一丸となって努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	35				・子どもが楽しそうに通えているので、親として満足している。 ・スタッフのみなさんが良くしてくださりありがたいです。 ・困りごとに寄り添いながら、できるように少しずつ支援していただけていると感じています。	・皆様のニーズにお応えできるように努めながら、よりご満足いただけるようにお子様の「やりたい」を大切に支援していきます。 ・ご要望、お気づきの点などございましたらいつでもお声掛けください。